

◇主要な統計調査について

省庁名	統計調査名	調査の概要	調査周期	次回調査年
総務省	国勢調査	国内の人口・世帯の実態を把握する、最も基本的な統計調査。	5年ごと	平成32年
総務省 経済産業省	経済センサス-基礎調査	国内の事業所・企業の基本的構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する。	次回より毎年	平成31年
総務省 経済産業省	経済センサス-活動調査	国内の事業所・企業の経済活動の実態を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する。	5年ごと	平成33年
総務省	住宅・土地統計調査	住宅及び人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を全国及び地域別に明らかにする。	5年ごと	平成30年
総務省	就業構造基本調査	就業・不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造や就業異動の実態、就業に関する希望などについての基礎資料を得ることを目的としている。	5年ごと	平成34年
総務省	全国消費実態調査	全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにする。	5年ごと	平成31年
文部科学省	学校基本調査	学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにする。	毎年	平成30年
農林水産省	農林業センサス	農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備する。	5年ごと	平成31年
農林水産省	漁業センサス	漁業の生産構造、就業構造及び漁業生産の現状とその動向を明らかにすることにより、水産施策の推進に必要な基礎資料を整備する。	5年ごと	平成30年
経済産業省	工業統計調査	工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得る。	毎年	平成30年

◇主要な統計調査の実施予定

省庁名	統計調査名	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年
総務省	国勢調査			○	
総務省 経済産業省	経済センサス-基礎調査		○	○	
総務省 経済産業省	経済センサス-活動調査				○
総務省	住宅・土地統計調査	○			
総務省	就業構造基本調査				
総務省	全国消費実態調査		○		
文部科学省	学校基本調査	○	○	○	○
農林水産省	農林業センサス		○		
農林水産省	漁業センサス	○			
経済産業省	工業統計調査	○	○	○	

※平成31年度以降については確定したものではないため、実施を含め変更がありうる。